



新社会党東京都本部委員長

江原ひであきアピール 2005.1

江原ひであき事務所

中野区南台 2-32-1 電話(03)3381-7656 FAX (03)3383-8535

ホームページ <http://www7.ebara.or.jp/ebara-hideaki/>

Eメール hide-eba@cameo.plala.or.jp

賀 正

皆さまには新たな決意を胸に、新年をお迎えのことと思います。

私の新年の思い

憲法改悪を許さない。

自衛隊を撤退させる。

小泉政権を打倒する。

ことは上記目標を掲げて活動をしたい。そのためには、さまざまな市民運動や労働運動を政治闘争に発展させ、新たな闘う政治勢力の総結集を創造しなければならない。

日本の針路

日本支配層(政、財、官)が小泉政権をしてどのような日本改造をめざしているか、04 年をふり返ってみたいと思います。幾つの特徴があります。 新年早々に自衛隊がイラクに派兵され、12 月に延長が強行されました。 大衆から一層の増税路線が決定づけられました。 夏から秋に台風が吹き荒れ、秋から冬に地震が多発し、年末にスマトラ沖の巨大地震が起きました。

特に、 に関しては日本の針路を大転換しようとするものです。即ち、日米軍事一体化のもとに軍事力を強化し、日本の戦争参加を可能にしようとしているのです。

小泉自公政権は軍事大国化(戦争ができる國)をめざす。

ここ1~2年の間に憲法違反の悪法(イラク特措法)を次々強行可決して、ブッシュの一方的先制攻撃を支持するとともに、イラクへ自衛隊を派兵、多国籍軍に参加させています。また、「新防衛計画大綱」で武器の研究、生産、輸出を緩和し軍事力の大幅強化を図ろうとしています。さらに、在日米軍の再編強化に伴い、ワシントンから陸軍第1軍団司令部を座間に移転させ、日米軍事一体化による世界制覇への道へ踏み込もうとしています。

戦後 59 年間、戦争はしない國として世界に公言してきた日本の在り方を大転換したのです。

構造改革の名のもと日本社会を崩壊さす。

国民生活を破壊する。

資本の集中化による超大企業の育成を強行しています。そのため、企業の整理、統合、倒産などが続出し、正社員が減少するなかで大量の失業者、派遣やパート、アルバイトなどが増大しました。500万人ものフリータやニートといわれる無業の若者も急増し社会問題になっています。

一方、教育、医療、福祉や社会保障制度の改悪を毎年行ってきました。その結果、労働者の人権が無視され、貧富の差が急激に拡大し勤労国民や年金生活者、障害者などの生活が劣悪になっています。

街を破壊しコミュニティーを崩壊する。

大資本のための都市改造が進み、駅周辺の大規模再開発が行われるなか、他方で地域の商店街が衰退し、コミュニティーが崩壊し、住民に地域自治に参加できる「ゆとりが」無くなってきています。

弱肉強食で人間社会の崩壊。

小泉首相に象徴されるように、理性や論理が軽視され、二者択一の短絡思考が蔓延し、日本社会全体が軽薄で粗暴、無秩序で暴力肯定的、強い者勝ちの荒んだ社会に変貌してしまいました。そして、この不安な社会状況を力で押さえつけようと、警察権力を増強し町会、自治会に防犯組織を強要しています。

支配層(政、財、官)は憲法を変える。

そして迎えた新しい年、'05年！日本支配層は、日米(軍事、経済)一体化による世界制覇路線を確定的にするため、教育基本法と憲法を変える具体的作業に取りかかろうとしています。衆参憲法調査会の最終報告を4月に前倒しし、同時に憲法調査会に法案審議の権限を与えるため“国会法改正案”と憲法改正手続きを定める“国民投票法案”を成立させようとしています。

従って、私たちの闘いはこれを阻止するものでなければなりません。それゆえに私は今年の闘いの三大方針を冒頭のように掲げたのです。

あなたはどうしますか！

(2005年1月1日 江原ひであき)